

Sky Presents全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会



今年から出場校ののほりが並べられた



一般社団法人
日本高等学校ゴルフ連盟
〒532-0011 大阪市淀川区西
中島6-2-3チサンマンショ
ン第7新大阪1024号
☎06(6379)3582

取材協力 報知新聞大阪本社

2023年(令和5年) 冬号 機関紙

熱闘緑の甲子園!!



私たちは緑の甲子園を応援しています



日章学園 団体3冠

緑の甲子園の愛称で親しまれている「Sky presents」20

23年度 全国高等学校

・中学校ゴルフ選手権大

会(は8月3日に開幕し、

9日まで団体の部と個人

の部が行われた。

5、6日に中学・高校

の団体戦が行われ、高校

男子は埼玉栄高(埼玉)

が5年ぶり4度目の優

勝。同女子は日章学園高

(宮崎)が連覇を果たし

た。中学の部男子は日章

学園中が4連覇を達成。

同女子も日章学園中が初

優勝。日章学園は団体の

部で3冠(高校女子、中

学男女)を達成した。

また8、9日に行われ

た個人戦は最終日(9日)

が悪天候のため中止とな

り、1日目の成績で順位

が決定した。高校男子は、

初日に61をマークした関

西高の大嶋港(3年)が、

春高ゴルフに続いて連

覇。同女子は団体戦を制

した日章学園高の荒木優

奈と、ルネサンス高の長

澤愛羅(1年)が63で並

んだが、大会規定により

荒木が優勝した。中学男

子は66の清本貴秀(南部

中・3年)が、同女子は

68の後藤あい(松蔭中・

3年)が優勝した。

(2、3面に詳細記事)

日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

北海道高等学校・中学校ゴルフ連盟
駒澤大学附属苫小牧高等学校(渡部)
☎0144-32-6291

東北高等学校・中学校ゴルフ連盟
十和田工業高等学校(甲地)
☎0176-23-6178

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟
事務局(緋田)
☎046-897-7050

中部高等学校・中学校ゴルフ連盟
高校:美濃加茂高等学校(水野) | 中学:愛工大名電高等学校(吉田)
☎0574-26-7182 ☎052-721-0311

関西高等学校・中学校ゴルフ連盟
大阪学院大学高等学校(前川)
☎06-6381-6661

中国高等学校・中学校ゴルフ連盟
広島国際学院高等学校(川上)
☎082-823-3401

四国高等学校・中学校ゴルフ連盟
明德義塾中学・高等学校(森澤)
☎090-1325-0548

九州沖縄高等学校・中学校ゴルフ連盟
沖学園高等学校(進)
☎092-431-1868

日章学園

高校女子

27アンダー

優勝連覇

日章学園とスコア並ぶも4人合計で上回る

5年ぶり4度目
高校の部男子団体戦は史上まれにみる激戦となった。埼玉栄高（埼玉）と、昨年覇者の日章学園高（宮崎）がともに6アンダー（426スコア）で並んだが、2日間4人の合計スコアの結果、埼玉栄高が5年ぶり4度目の優勝を飾った。

キャプテンの佐藤快斗（3年）は「（初日2位）みんなで逆転するぞと強い気持ちでぞんざい。朝から円陣を組んで気持ちを高め、優勝できてうれしい」と、文部科学大臣旗を手に笑顔でうれしさをかみしめた。

一方の日章学園高は、初日首位に立った千葉黎明高とは6打差5位からのスタートとなった。1年生の長

埼玉栄高

高校男子

激闘



佐藤主将

【高校男子団体の部】															
順位	学校名	学年	I	R	F	R	合計	順位	学校名	学年	I	R	F	R	合計
①	埼玉栄	埼玉	214	212	426			⑬	東北官能	宮城	226	214	440		
	佐藤 快斗	③	69	69	138				佐藤 亮太	②	77	83	160		
	志村 悠磨	③	70	74	144				黒金 駿太	②	72	72	144		
	飯田 悠通	③	75	72	147				中村 蒼	③	71	69	140		
	栗原 崇嗣	②	75	71					折野 寄	③	78	73	151		
②	日章学園	宮崎	218	208	426			⑭	奈良育英	奈良	219	221	440		
	丸尾 怜央	②	72	73	145				乾 雄太	③	79	86	165		
	長崎 煌大	②	73	67	140				城由 樹也	③	71	71	142		
	秋高 旺翔	③	73	68	141				金中西 佳亮	③	75	78	153		
	本古 虎雅	③	78	78					平根 愛登	②	73	72	145		
③	千葉黎明	千葉	212	216	428			⑮	福岡第一	福岡	224	219	443		
	澤田 竜成	③	69	67	136				関野 希希	③	78	75	153		
	山口 大生	②	71	72	148				関野 元大	③	75	75	150		
	中塚 結成	③	72	72	144				西嶋 大勢	①	79	72	151		
	飯田 太我	③	78	77	155				山本	①	73	72	145		
④	作新学院	栃木	215	218	433			⑯	明秀日立	茨城	222	221	443		
	安孫子 拓海	③	71	71	142				市村 太郎	③	80	75	155		
	桑原 和也	③	70	72	142				堀 龍平	③	82	78	160		
	常盤 和也	③	84	79	163				藤沼 龍鉄	③	71	75	146		
	中川 虎成	③	74	75	149				堀	③	71	71	142		
⑤	代々木	東京	215	219	434			⑰	日黒日大	東京	215	228	443		
	清野 貴斗	②	76	74	150				宇田 理奈	①	70	81	151		
	小外 海斗	②	75	69					竹上 大和	①	77	72	148		
	戸部 泰斗	③	66	76	142				清水 蔵之介	②	76	72	148		
	清水 夢	③	74	74					木暮 凌太	③	69	75	144		
⑥	開志国際	新潟	222	212	434			⑱	ルネサンス	茨城	223	220	443		
	小林 尚史	②	72	71	143				金森 真寿	②	81	82	163		
	相模 大輝	②	80	79	159				山崎 映太	②	78	78	156		
	浦田 大海	②	71	71	142				山崎 映太	①	69	67	136		
	浦田 大海	②	71	71	142				小林 龍	②	76	75	151		
⑦	興国	大阪	218	217	435			⑲	中部大第一	愛知	222	223	445		
	東野 秀馬	③	71	73	144				山口 大輝	③	71	75	146		
	血野 大樹	③	77	74	151				長屋 海斗	②	77	80	157		
	白木 成真	③	70	72	142				廣谷 海斗	②	74	68	142		
	赤小 竹	①	79	79					水松 剛	①	78	78	156		
⑧	ウェルネス	茨城	223	215	438			⑳	三重	三重	215	230	445		
	玄飼 陽介	③	75	70	145				橋本 拓英	②	71	77	148		
	金子 慎之	③	74	73	147				藤原 日向	②	73	77	150		
	金子 慎之	③	74	73	147				藤原 日向	②	73	77	150		
	金子 慎之	③	74	73	147				藤原 日向	②	73	77	150		
⑨	西園	岡山	225	213	438			㉑	高知中央	高知	224	222	446		
	大嶋 港太郎	③	71	72	143				福原 夢洋	②	71	78	149		
	安東 航太	③	76	71	147				小松 大輝	②	75	74	149		
	河本 蘭	②	82	82	164				露谷 咲真	②	78	73	151		
	河本 蘭	②	82	82	164				浅田 千年	①	79	75	154		
⑩	福井工大福井	福井	222	217	439			㉒	西武台千葉	千葉	222	224	446		
	松山 怜生	③	71	68	139				小林 翔音	③	72	67	139		
	永田 智大	③	77	75	152				坂本 陽仁	②	72	80	152		
	加藤 大響	③	75	74	149				田島 泰章	②	86	81	167		
	藤井 大響	①	76	75	151				豊嶋 俊介	②	78	77	155		
⑪	沖学園	福岡	224	216	440			㉓	水戸啓明	茨城	232	218	450		
	山川 雄太郎	③	76	72	148				出口 千加	②	76	71	147		
	大地 悠通	②	75	70	145				八木 浩心	②	88	88	176		
	小野 陸	②	79	74	153				栗野 泰成	①	77	76	153		
	小野 陸	①	73	78	151				杉森 拓斗	①	79	71	150		
⑫	滝川第二	兵庫	217	223	440			㉔	四学香川	香川	228	227	455		
	馬場 治至	③	70	73	143				松井 琳空	②	76	72	148		
	梅崎 王牙	③	71	79	150				西山 陽一	②	72	77	149		
	河崎 涼太	②	76	80	156				秋山 道斗	①	80	79	159		
	河崎 涼太	②	76	80	156				鏡原 良功	①	83	78	161		
	河崎 涼太	②	76	80	156				鏡原 良功	①	83	78	161		
⑬	早稲田実業	東京	231	225	456			㉕	高川学園	山口	222	235	457		
	渡辺 晃祥	③	78	85					茂刈 淳晟	③	71	73	144		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85					小川 寿翔	③	77	83	160		
	福永 晃祥	③	78	85											

朝から円陣組んで
気持ちを高めた」
崎嶋心が5アンダーをマークするなど、一時は首位に立つ猛追を見せたが、4人目のスコアの合計で惜敗。

後輩にV3託す
女子は日章学園高が、27アンダーの圧勝で連覇を達成した。初日から菅楓華（3年）と福田萌維（2年）が6アンダー、ナショナルル

高校男子優勝チームの埼玉栄高と連覇を果たした女子・日章学園

チームに所属する荒木優奈も5アンダーをマークし独走態勢。最終日は荒木が8アンダーと圧巻のプレーを披露し、2位以下のチームを突き放した。「このチームで団体戦を戦うのが最後と思うと寂しい気持ち」と、うすすら目に涙を浮かべた荒木。「チームの団結力が連覇に結び付きました。来年3連覇目指せるのは日章しかない。楽しみながらチャレンジしてくださいます」と、後輩に夢を託した。

日章学園は、中学の部でも男子が4連覇。女子も初優勝を飾り、男女アベックVを達成。昨年の高校男女、中学男子優勝に続き、今年も3部門制覇を果たした。



Sky Presents 2023年度
全国高等学校ゴルフ選手権大会
文部科学大臣杯争奪 第44回 団体の部 文部科学大臣杯争奪 第67回 個人の部

Sky

男子26打差4連覇、4年ぶり出場で初

全国中学校ゴルフ選手権大会

文部科学大臣旗争奪 第31回 男子団体の部 第16回 女子団体の部 文部科学大臣旗争奪 第67回 個人の部

優勝校
日章学園中学校
優勝者
永田智之
優勝者
神谷桃歌

優勝校
日章学園中学校
優勝者
永田智之
優勝者
神谷桃歌



日章アベックV

中学男女

▲▲ 中学の部で男女アベックVを果たした日章学園中学

【中学男子団体の部】

順位	学校名	都道府県	IR	FR	合計
①	日章学園	宮崎県	216	205	421
②	滝川第二	宮崎県	221	226	447
③	滝川第一	宮崎県	228	231	459
④	学海	大阪府	246	224	470
⑤	早稲田	東京都	238	243	481
⑥	早稲田	東京都	251	244	495
⑦	早稲田	東京都	257	245	502
⑧	早稲田	東京都	245	263	508
⑨	早稲田	東京都	254	260	514
⑩	早稲田	東京都	285	281	566
⑪	早稲田	東京都	300	300	600

【中学女子団体の部】

順位	学校名	都道府県	IR	FR	合計
①	日章学園	宮崎県	232	227	459
②	日章学園	宮崎県	233	229	462
③	日章学園	宮崎県	241	229	470
④	日章学園	宮崎県	240	235	475
⑤	日章学園	宮崎県	260	243	503
⑥	日章学園	宮崎県	258	251	509
⑦	日章学園	宮崎県	291	273	564
⑧	日章学園	宮崎県	360	330	690

岡村が男子率引 女子は一丸

中学団体戦は男女ともに日章学園がアベックVを達成した。男子は2位に26打差をつける圧倒的強さで4連覇、女子は4年ぶりの出場で初優勝を飾った。男子の部は最優秀選手にも輝いた岡村昂汰（3年）が2日間合計9アンダーの活躍でチームを牽引した。「昨年は2日間ともチーム内で一番悪いスコアで貢献した。女子の部の初日は「意外だった」と、伸び悩んだが2位に1打差の首位スタートをきった。緊張からチームの空気が重くなったが、



エナジック



第一薬科大付

初出場2校も頑張った!!

高校女子・エナジック創部2年目。「初日はとても緊張しました。みんなが励ましてくれたので、プレッシャーを乗り越えられました。この経験が活きます。この経験

円陣を組んでスタートすると、金子監督も猛暑のなかコース内を歩き回り選手へスコア状況を的確に伝えた。「チームワークが良かった」と、チーム一丸となって優勝を掴んだ。

永田&神谷 選手宣誓

○8月3日の団体の部開会式では、昨年優勝校の優勝旗返還に続き、永田智之（福井工大福井高3年）と神谷桃歌（聖霊高3年）が選手宣誓を行った。



選手宣誓を行った永田智之と神谷桃歌

【高校女子団体の部】

順位	学校名	学年	IR	FR	合計	順位	学校名	学年	IR	FR	合計
①	日章学園	宮崎	199	206	405	⑬	東亜	北宮	218	215	433
②	荒川	①	68	72	140	⑭	中野	北宮	224	210	434
③	荒川	②	79	76	155	⑮	高橋	埼玉	224	210	434
④	荒川	③	74	76	150	⑯	高橋	埼玉	224	210	434
⑤	荒川	④	79	67	146	⑰	高橋	埼玉	224	210	434
⑥	荒川	⑤	79	67	146	⑱	高橋	埼玉	224	210	434
⑦	荒川	⑥	79	67	146	⑲	高橋	埼玉	224	210	434
⑧	荒川	⑦	79	67	146	⑳	高橋	埼玉	224	210	434
⑨	荒川	⑧	79	67	146	㉑	高橋	埼玉	224	210	434
⑩	荒川	⑨	79	67	146	㉒	高橋	埼玉	224	210	434
⑪	荒川	⑩	79	67	146	㉓	高橋	埼玉	224	210	434
⑫	荒川	⑪	79	67	146	㉔	高橋	埼玉	224	210	434
⑬	荒川	⑫	79	67	146	㉕	高橋	埼玉	224	210	434
⑭	荒川	⑬	79	67	146	㉖	高橋	埼玉	224	210	434
⑮	荒川	⑭	79	67	146	㉗	高橋	埼玉	224	210	434
⑯	荒川	⑮	79	67	146	㉘	高橋	埼玉	224	210	434
⑰	荒川	⑯	79	67	146	㉙	高橋	埼玉	224	210	434
⑱	荒川	⑰	79	67	146	㉚	高橋	埼玉	224	210	434
⑲	荒川	⑱	79	67	146	㉛	高橋	埼玉	224	210	434
⑳	荒川	⑲	79	67	146	㉜	高橋	埼玉	224	210	434
㉑	荒川	⑳	79	67	146	㉝	高橋	埼玉	224	210	434
㉒	荒川	㉑	79	67	146	㉞	高橋	埼玉	224	210	434
㉓	荒川	㉒	79	67	146	㉟	高橋	埼玉	224	210	434
㉔	荒川	㉓	79	67	146	㊱	高橋	埼玉	224	210	434
㉕	荒川	㉔	79	67	146	㊲	高橋	埼玉	224	210	434
㉖	荒川	㉕	79	67	146	㊳	高橋	埼玉	224	210	434
㉗	荒川	㉖	79	67	146	㊴	高橋	埼玉	224	210	434
㉘	荒川	㉗	79	67	146	㊵	高橋	埼玉	224	210	434
㉙	荒川	㉘	79	67	146	㊶	高橋	埼玉	224	210	434
㉚	荒川	㉙	79	67	146	㊷	高橋	埼玉	224	210	434
㉛	荒川	㉚	79	67	146	㊸	高橋	埼玉	224	210	434
㉜	荒川	㉛	79	67	146	㊹	高橋	埼玉	224	210	434
㉝	荒川	㉜	79	67	146	㊺	高橋	埼玉	224	210	434
㉞	荒川	㉝	79	67	146	㊻	高橋	埼玉	224	210	434
㉟	荒川	㉞	79	67	146	㊼	高橋	埼玉	224	210	434
㊱	荒川	㉟	79	67	146	㊽	高橋	埼玉	224	210	434
㊲	荒川	㊱	79	67	146	㊾	高橋	埼玉	224	210	434
㊳	荒川	㊲	79	67	146	㊿	高橋	埼玉	224	210	434
㊴	荒川	㊳	79	67	146						
㊵	荒川	㊴	79	67	146						
㊶	荒川	㊵	79	67	146						
㊷	荒川	㊶	79	67	146						
㊸	荒川	㊷	79	67	146						
㊹	荒川	㊸	79	67	146						
㊺	荒川	㊹	79	67	146						
㊻	荒川	㊺	79	67	146						
㊼	荒川	㊻	79	67	146						
㊽	荒川	㊼	79	67	146						
㊾	荒川	㊽	79	67	146						
㊿	荒川	㊾	79	67	146						

※4人中、上位3人のスコア2日間合計。同スコアの場合は4人の2日間合計スコアで決定

園甲子の緑
個人戦

高
校男子 **大嶋**
女子 **荒木**
中
学男子 **清本**
女子 **後藤**
V

年)、内田心菜(東海・3年)、
69⑤永山藍生(千代・2年)、
五十嵐漂(目黒八・3年) 70⑦
廣吉優梨菜(折尾・2年)、仁
科優花(白井・2年)、野口笑
里(小金田・2年)、杉田琉羽
(七条・3年) 71

(七条・三年) 71

ISPSハンダ 全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会

準決死闘から新東大金星から

イーグルから波乗りジュニアW杯王者撃破

中・高生のマッチプレー全大会「ISPSハンダ」第7回全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会が11月28日から3日間、沖縄・名護市にあるカヌチャゴルフコースで行われ、男子32人、女子32人の計64人が出場した。

男子の部は、東到矢（東大 阪大柏原高2年）が頂点に立った。大会開催の10日前に出場が決定。「楽しもうと思って沖縄に来ました」と、リラックスモードで試合にのぞんだ。2回戦では23歳のトヨタジュニアゴルフワールドカップで優勝した佐藤快斗（埼玉栄高3年）と対戦。「無理かな」と思っていたが、3番でセカンドが入り、イーグルが取れて波に乗れた」と、6アンド5で勝利する大金星。

また、大会開催の10日前に出場が決定。「楽しもうと思って沖縄に来ました」と、リラックスモードで試合にのぞんだ。2回戦では23歳のトヨタジュニアゴルフワールドカップで優勝した佐藤快斗（埼玉栄高3年）と対戦。「無理かな」と思っていたが、3番でセカンドが入り、イーグルが取れて波に乗れた」と、6アンド5で勝利する大金星。

19番に渡る攻防

イチ氏に憧れ

女子の部は新地真美夏（共立女子二高1年）が連覇を達成した。「決勝戦も緊張したが、準決勝戦が一番神経を使いました」。中嶋月葉（作陽学園高1年）と19ホールに渡る攻防を展開。エキストラホールでティショットがディボットに入る不運に見舞われ、セカンドがグリーンオーバーしたが、「昨年と比べてピンチに動じなくなった」と、アプローチを直接チップインさせ、激闘に終止符を打った。「イチローさんの野球に取

最後はチップインでケリ

り組む姿勢が好きです」と、心・技・体ともに鍛え、長年野球界をけん引してきたレジェンドに憧れている。「来年も出場できるように頑張りたい」。イチローの考えを本手にして、前人未踏の3連覇を目指す。

また、今大会から礼儀やプレー姿勢が最も良かった選手を特別表彰するベストプレーヤー賞が設けられ、福田萌維（日章学園高2年）が受賞した。

入賞選手は次の通り。
男子の部①東到矢（東大 阪大柏原高2年）②大地悠遥

女子の部①新地真美夏（共立女子二高1年）②松原 悠（日本ウェルネス高2年）③中嶋月葉（作陽学園高1年）④長澤愛羅（ルネサンス高1年）⑤中村心（ECC学園高3年）⑥伊藤愛華（埼玉栄高1年）⑦三橋愛里（東北高2年）⑧福田萌維（日章学園高2年）

高校女子

高校男子



ISPS ハンダ

令和5年度(第7回)

全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会

主催：一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟、一般社団法人国際スポーツ振興協会（ISPS）
 協賛：沖縄県、名護市、(公財)日本ゴルフ協会、(一社)沖縄県ゴルフ協会、報知新聞社、ディリースポーツ、琉球新報社、沖縄タイムス社
 協力：プリチストンスポーツ株式会社、株式会社高陽社、株式会社ジャパンエニックス
 カナチャリゾート カナチャベイホテル&ヴィラズ カナチャゴルフコース、エナジックゴルフアカデミー

ISPSハンダ全国高校・中学選抜チャレンジマッチ

男子は北浦大暉（津田学園高1年）が、中川虎ノ介（作新学院高3年）を3&2で下して優勝。同女子は伊藤愛華（埼玉栄高1年）が、伊藤美輝（目黒日大高1年）を1アップで下した。

男子は濱口潤（長久手北中3年）が、同女子は三木夢依（竜操中1年）がそれぞれ優勝した。

チャレンジマッチ中学の部で優勝した濱口潤と三木夢依（左）チャレンジマッチの高校の部入賞者



スポーツ報知ジュニアゴルフマッチプレー王者 山田岩永敗退「次こそ」
 連覇が狙えるスポーツ報知ジュニアゴルフ選手権大会が11月6日、三重・津市のココパリス・トクラブ白山ヴィレッジで行われた。

ISPSハンダ 第7回全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会（沖縄・カヌチャゴルフコース）に出場した。山田は1回戦、岩永は2回戦で敗退したが、「次こそは」と、ともに来年の出場に意欲を燃やした。



高ゴ連と姉妹団体の一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟は、教育の一環として、ゴルフを愛好する子どもに、チーム（団体）を通じて心身の鍛錬とスポーツマンシップ精神を理解させることに努



め、規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、次代を担う子どもの健全育成を図ることを目的とする団体だ。今回は、連盟が主催した主なイベントを報告する。

アスリート2クラス計25チームが激戦

U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦

1チーム4人編成

全国のジュニアゴルフクラブチームが日本一の座を競い合う「ELECOM presents U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」（特別後援＝一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟、助成＝NPO法人イエローエンジェル）が7月30日～8月1日までの3日間、三重・津市にあるCOCO PA RESORT CLUBで行われた。

B 白山ヴィレッジゴルフコースで行われた。

15歳以下のジュニアを対象に、1チーム4人（監督1人）で編成するスクランブル方式で行うチーム戦。今回から全員が平均スコア100以上かつ全国大会レベル未出場者のエンジョイクラスと、スコア制限なしのアスリートクラスに分かれ、アスリートクラス8チームとエンジョイクラス17チームが激戦を繰り広げた。

9ホールで行われたエンジョイクラスは、31日がteam EBUNA STARS（キングコース・アウト）、SNAG GIRLS（キングコース・イン）、みきいジュニア（クイーンコース・アウト）、OGUジュニアB（クイーンコース・イン）が優勝。8月1日はOGUジュニアB（キングコース・アウト）、team EBUNA STARS（クイーンコース・アウト）、いぶきジュニアゴルフクラブ（クイーンコース・イン）が優勝した。また、



会場ではプロによるワンポイントレッスンも行われた

2日間の合計スコアで競うアスリートクラスは、サニーレッドが優勝した。

レッスンや縁日も

大会当日は、スナックゴルフ体験やプロによるワンポイントレッスン、スーパーボールすくいなどの縁日なども行われ、大いに盛り上がった。詳細は「ジュニアゴルフクラブチーム連盟」のHPを参照。



「U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」に出場した選手たち

八光カップ OSAKA OPEN フロアマジュニアゴルフトーナメント

プロとの交流で貴重な経験

今季大活躍平田プロ参戦

一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟が主催する「八光カップ OSAKA OPEN 2023 フロアマジュニアゴルフトーナメント」（賞金総額600万円、優勝賞金100万円）が8月10日に、大阪・南河内郡太子町にある太子カントリー倶楽部で開催された。

大会の特別協賛社である（株）八光の花井和延社長は、「2021

年にジュニアゴルフの活性化を目的に設立された一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟のキックオフイベントとして開催した『大阪オープン』には、ジュニアゴルファーだけでなくアマチュアゴルファー、ツアーでも活躍する男女プロ選手、シニアプロ選手が参加するプロ、アマ、ジュニアの交流試合。ジュニアゴルファーにとっては大変貴重な経験になったことと思います」と、この大会創設の意



▶▶ 大阪オープンが開催された太子CC



義を話した。大会には23年シーズン、メジャー制覇をはじめ大活躍の平田憲聖プロ写真も出場。「私も

ジュニアゴルファー出身者です。プロのプレーを身近に見て感じてほしい」と、ジュニアとの交流を楽しんでいた。

ジュニアスポーツフェスティバル

様々なスポーツ体験でキッズ大はしゃぎ

今年で2回目となる「ジュニアスポーツフェスティバル」（主催＝一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟、共催＝大阪府）が7月22日に、大阪・東大阪市にある東大阪市花園ラグビー場で開催された。

キッズやファミリーで参加できる体験型スポーツイベントとあって、当日は多くの家族連れが来場した。

スナックゴルフ体験やゴルフ体験に多くのジュニアが参加。地元・東大阪市出身のプロゴルファー・森井あやめがゲストとして登場すると、会場はおおいに盛り上がった。

また、サッカー（協力＝FC



東大阪花園ラグビー場のフィールドを使ってスナックゴルフ体験が行われた

大阪）やラグビー体験（協力＝花園近鉄ライナーズ）、BMX体験（協力＝ドゥールズ）、跳び箱教室（協力＝ひらかた体操クラブ）、野球体験（協力＝オリックスバファローズ）など、ゴルフ以外のスポーツ体験も行われ、会場のあちこちで子

供たちの歓声が上がっていた。

U15大阪ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦 東海大仰星中が初日V

「関通presents 2023年度U15大阪ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」が9月（アートレイクゴルフ倶楽部）と、11月（太子カントリー倶楽部）の2回行われ、エンジョイクラスとアスリートクラスに分かれて、9ホールスクランブル方式



U15大阪ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦に出場した選手（太子CCにて）

で競い合った。

9月9日のエンジョイクラスは東海大仰星中学が33で優勝。10日のアスリートクラスは松本軍団が28で優勝した。

また、11月11日のエンジョイクラスはPALMS RANGE 108が37で優勝。12日のアスリートクラスは松本軍団が29で優勝した。

第1回関通ドリームオープン 岩田がプロの部優勝

プロとアマチュアの交流試合「第1回関通ドリームオープン」が10月28日に、兵庫・三木市のオリエンタルゴルフ倶楽部（18H・パー72）で行われた。プロの部は岩田大河が65（33・32）で優勝した。上位成績は次の通り。

①岩田大河65②東野雄樹67③奥田健司、日高裕貴、福岡大河68

カトープレジャーグループ代表 加藤友康氏

日本高等学校・中学校ゴルフ連盟を様々な面で賛助

「ゴルフは続けて」



KPGグループの代表加藤友康氏

代表的事業に「つるとんたん」など

◆加藤 友康（かとう・ともやす）1965年3月18日、大阪市生まれ。58歳。近大在学中より家業に携わり、22歳の時に事業継承。2023年4月からグループ代表に就任。代表的な事業としてうどん専門店の「つるとんたん」や沖縄のリゾートホテルの「Kafuu Resort Fuchaku CONDO・HOTEL」などがある。KPG施設全体の年間利用者数は780万人を超える。



飲食事業の旗艦店・うどん専門店「つるとんたん」

社会人になっても

理事長の熱意と理念に賛同して

1962年に創業したカトープレジャーグループは、「日本のレジャーをもっと楽しく！」をテーマに、ホテル、リゾート、レストラン、エンターテインメント、リパークルーズなど、多岐にわたる事業の開発や、運営を行う「カトープレジャーグループ」(以下KPGグループ)。今回、同グループの代表である加藤友康氏(58)に活動内容を聞いてみた。



KPGグループが運営する沖縄のリゾートホテル「Kafuu Resort Fuchaku CONDO・HOTEL」

「ゴルフを通じて青少年の人間教育を」を理念に掲げている一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟(以下高ゴ連)を、様々な面で賛助しているのが、レジャー開発・運営企業のカトープレジャーグループ(以下KPGグループ)。今回、同グループの代表である加藤友康氏(58)に活動内容を聞いてみた。

「ゴルフを通じて青少年の人間教育を」を理念に掲げている一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟(以下高ゴ連)を、様々な面で賛助しているのが、レジャー開発・運営企業のカトープレジャーグループ(以下KPGグループ)。今回、同グループの代表である加藤友康氏(58)に活動内容を聞いてみた。

氏の熱意と、高ゴ連が掲げる「ゴルフを通じて青少年の人間教育を」の理念に賛同。「少しですが、ジュニアゴルフファアの育成の役に立てれば」と、連盟の賛助会員としてスタートした。

ゴルフを通じて青少年の人間教育を。

文部科学大臣梶山 争奪全国高等学校・中学校選手権

全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会 24年
3月20～22日、男子＝オリムピックGC、女子＝
チャリービルズGC、中学男女＝三木GC